

# 「弱きもの」から抵抗者への変容

ーアリス・ウォーカーの長編小説を読み解くー

光森幸子 [著] 本体 2,800 円 ISBN978-4-86327-473-0

アメリカの黒人女性作家、アリス・ウォーカー (Alice Walker)。その作品は、白人男性中心社会の中で「弱きもの、価値なきもの、声なきもの」と否定されている黒人登場人物たちが、厳しい自己省察を経て自らを解放し、次世代の命を守るための「抵抗者」へ変容する姿を生き生きと描き、すべての人の中に成長の可能性があることを切々と訴える。本書では彼女の長編小説全てを読み解き、先行研究では深く論じられてこなかったウォーカーの「全てのものとの一体 (oneness) の真意を、「ウーマニスト」という言葉に託された彼女独自の定義と「非暴力思想」との総合から考察する。(A5 並製 / 270 ページ)



まえがき

## 第1章 <新しい奴隷制度> の下での「一つの命」に向けた闘い

ー『グレンジ・コーブランドの第三の人生』から『メリディアン』への発展ー

はじめに / 第1節 メムからグレンジに伝えられる暴力を超える視点 / 第2節 グレンジからルスに託された自己責任の認識 / 第3節 メリディアンに示された伝統の真意と抵抗の継承 / 第4節 メリディアンからトゥルーマンに託された共同体再生の役割 / おわりに

## 第2章 女性のセクシュアリティを否定する家庭内暴力への挑戦

ー『カラーパープル』と『父の微笑みに照らされて』を相互補完的性質から読み解くー

はじめに / 第1節 父権制と女性のアイデンティティ喪失 / 第2節 父権制に抵抗する女性の < 痛みの共感 > / 第3節 父権制に挑戦する男性の < 痛みの共感 > / 第4節 父権制を克服するウォーカーの宗教観 / おわりに

## 第3章 FGM 廃絶へ向かって

ー『喜びの秘密をもつこと』における「普遍的自己アイデンティティ」獲得の重要性ー

はじめに / 第1節 FGM を強いるアフリカが深めてゆく父権制 / 第2節 キリスト教とアフリカの父権制に共通する性差別主義 / 第3節 西洋フェミニズムに内在する人種主義 / 第4節 西洋をアフリカとつなぐ「普遍的自己アイデンティティ」 / 第5節 「普遍的自己アイデンティティ」とアメリカの民主主義のつながり / 第6節 タシに託されたウォーカーの希望 / おわりに

## 第4章 敵対する <他者> のいない世界

ー『わが愛しきものの神殿』と『今こそ心を開くとき』で希求される帝国主義・植民地主義を超えた未来ー

はじめに / 第1節 親とのつながりの認識 / 第2節 新しい自己アイデンティティの認識 / 第3節 共通する歴史的体験を通じたつながり / 第4節 <他者> のいない世界の構築 / おわりに

あとがき

# 「弱きもの」から抵抗者への変容

光森幸子 [著] 本体 2,800 円 ISBN978-4-86327-473-0

お名前	ご注文冊数
冊	
ご住所 (〒 )	お電話番号 ( )

【書店様】  
ご注文の際には  
溪水社宛に FAX  
をお送り下さい。

FAX  
082-246-7876

番線印

個人・書店様注文書

◆お問合せ 直接のご注文は